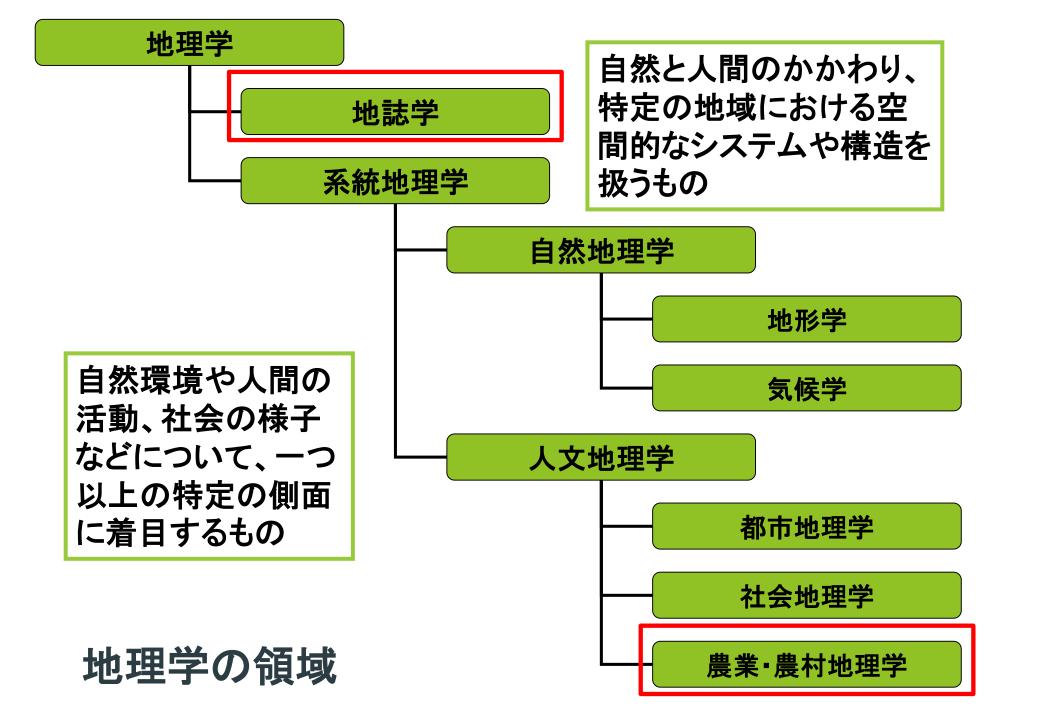
地理学 (世界の農業)

久保 倫子 (筑波大学生命環境系)

tmkkb@geoenv.tsukuba.ac.jp

1. 地理学とは何か?

- ▶ 空間的特性や地域性を明らかにする学問
- ▶ 地域によっていかに生活の様式や秩序がこと なっているのか?なぜそのような差が生まれる のか?
- ▶ 物事の空間的な特性がどのように形成されてきたのか?
- ▶ 自然環境や文化事象などが現れる際の「空間的な特性」が、いかに形成され、また変化し続けていくのかを明らかにする学問



地誌学のアプローチ(矢ヶ﨑編, 2011)

- ▶網羅累積法:地理的事象を網羅的・羅列的に記述し、地域の全体 像をつかむ
- ▶地域区分法:地域区分を行い各地域の特徴を描く⇒国の全体像を 理解する
- ▶ 地域抽出法:一部の地域を取り上げて詳細に説明する
- ▶ テーマ重視法:ある地域(アメリカ)を特徴付けると思われる地理的事象に焦点を当てて説明することでその地域を理解する

本講義では、農業・農村に注目するものの、その生産体系が生まれた文化的・環境的な背景を総合的に理解することを目的とする

- 2. 地理学の基礎的な概念
- 1)空間・空間性Spatial/Spatiality
- ▶地理学は「空間の学」である
- ▶ ある現象の空間的な分布
- ▶ 地域の空間的な範囲
- ▶人々の行動の空間的なパターン
- ▶ 地域と地域の空間的な関係性・つながり
- ▶ 行動や関係性を結びつける (空間的な) プロセス
- ▶ <u>物事の分布の仕方、移動や流動の起こり方、地表</u> でみられる物事の現れ方やその形成過程

2)位置・立地 Location



- ▶ニューヨーク:
- ▶ 北緯40°43・西経73°58 (数値的にあらわされる立地)
- ▶ セントラルパーク、ハーレム (場所に固有のもの)
- ▶ 多文化共生社会、グローバルシティ、ファッションや経済の中心地、家賃が高い(他地域と比較した時に、その場所に固有にみられる特徴)

位置·立地 LOCATION

絶対的な位置

ABSOLUTE LOCATION

(数値:緯度・経度など)

相対的な位置

RELATIVE LOCATION

(空間的な関係性)

位置·立地場所 SITE

(自然環境や文化的特性 & 場所そのものの属性)

場所•立地条件

SITUATION

(その場所と他の場所と の関係性)

3)方向Direction·距離Distance

- ▶ Direction:絶対的方位(基本方位、東西南北)相対的方位(東くだり、"中東"での経済紛争などの表現)
- ▶ Distance= Location & Direction 絶対的距離(2地点間の空間的な隔たり、kmやfeet, mileといった単位で表されるもの)相対的距離(人間の活動を表す際に直線距離以上に意味を持つ表現:時間距離)



出典: Getis et. al "Introduction to Geography"

FIG 1.5 サンディエゴ中心部への通勤・通学時間(2002

年): 直線距離以上に、公共交通の経路や道路状況、時間 距離の方が重視される例

4)スケールScale・規模Size

- ▶ スケール:地球規模?日本国内?埼玉県?大学 キャンパス?
- ▶ 物事をみるスケールによって事象の現れ方は異なる
- ▶ 適切なスケールを知る:自分が調べようとしている現象や対象はどの規模(Size)に分布しているのか? 適切に事象を把握できるスケールを選ぶ
- ▶ スケールによって、事象の現れ方が異なる例(人口密度)

POPULATION DENSITIE

Midwestern States

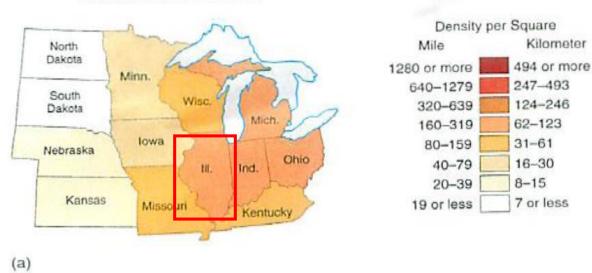
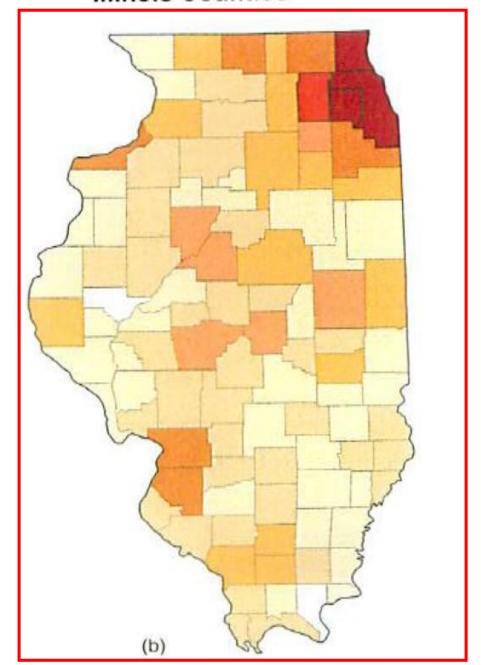


FIG 1.6 地図のスケールによる人口密度の現れ方(2000年): 事象の「真実の姿」はスケールに左右される

- (a)アメリカ中西部の州では最大でも123人/km² (b)イリノイ州(州都シカゴ)にある3郡における人口密度は494人/km²を超える.
- シカゴの街区: 2500人/kmを超える

出典: Getis et. al "Introduction to Geography"

Illinois Counties



5) 自然環境および文化的特性 Physical & Cultural Attributes

- ▶固有の自然環境や文化的な特性
 - →場所の特性や資源、地域的文脈を形成
- ▶ 地理学の重要な課題:場所に固有の特性を明らかにしたり、それを分析したりすること
- ▶ 自然環境と地表で行われる人間の活動とのかかわりに着目する
- ▶ 景観:その外観およびそこでの諸現象間の相互関係によって周辺空間をはっきり識別できるような一定の特徴を有する空間単元

自然景観

▶ 自然環境:気候、地質、水資源、鉱物資源、地形等

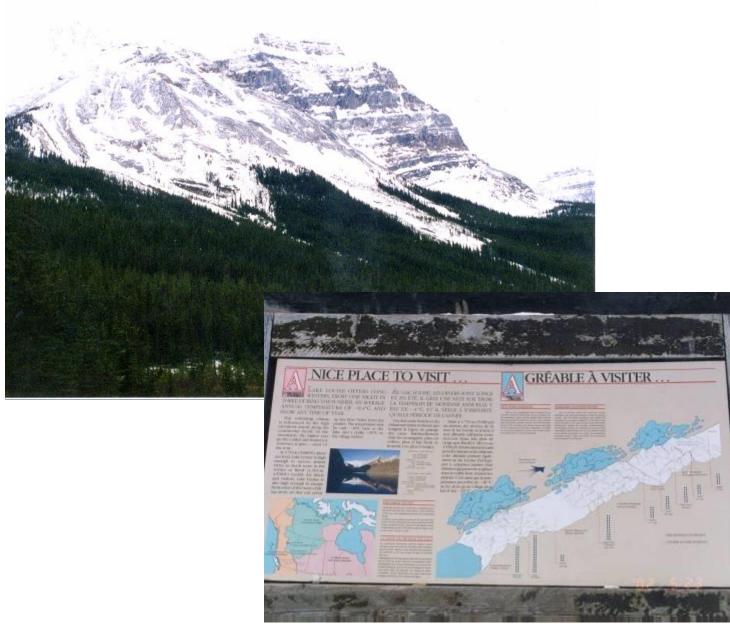


自然景観は、人間の活動が発生する領域の状態を表すもの.

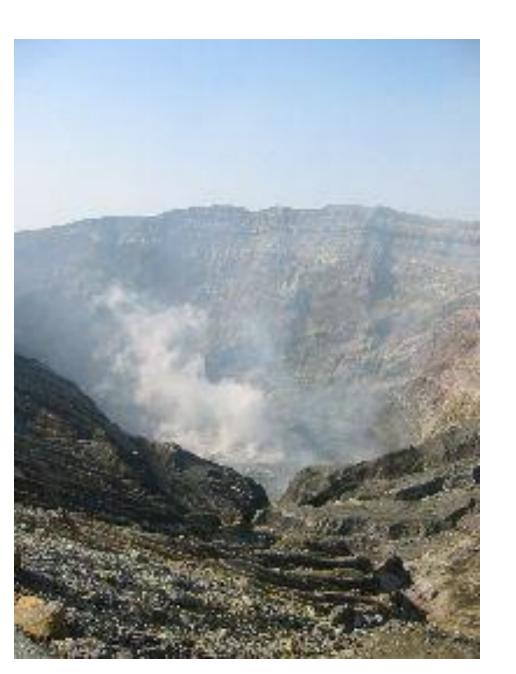
そこでの人々の生き 方・生活の様式を形作 る

Lake Louise (Canada)

氷河による侵食







阿蘇山の噴火口と草千里



土産物と駐車場





草千里の放牧と観光馬

自然景観は 現存するのか?



阿蘇のジオサイト紹介

3.草千里ジオサイト

放牧地と火山活動

阿蘇観光に訪れる人が必ずといって良いほど訪れる代表的な観光 地、草千里ヶ浜。阿蘇五岳の一 つ、烏帽子岳の北麓に広がる火口 跡にある78万5000平方メートルの 大草原と、雨水が溜まってできた といわれる池とが織りなす自然の



コントラストが非常に美しい場所です。煙を上げる中岳を背景に、放牧された牛や馬が草を食んでいる牧歌的な風景に、多くの観光客がドライブ途中に立ち寄り、のんびりと散策しています。草原を一周できる引き 馬乗りも、観光客に人気が高い理由のひとつです。

雄大な草千里ヶ浜の目の前には、阿蘇火山の歴史について知るうえで 非常に興味深い資料を多く保有する、阿蘇火山博物館があります。阿蘇 火山の形成過程を巨大ジオラマで体感したり、阿蘇だけでなく、日本や 世界の火山についての貴重な展示資料がそろっています。なかでも、最 新のカメラシステムによる中岳火口のリアルタイム中継は、ここでしか 目ることができません。

草千里ヶ浜から少し上がったところにある草千里ヶ浜展望所からは、 高野尾羽根火山および立野峡谷(火口瀬)など、カルデラ西部の地形を 観察することができ、遠くは金峰火山や島原半島の雲仙普賢岳も望むこ とができる、きわめて貴重なジオサイトです。



関連ジオポイント

草千里ヶ浜

約3万年前に形成された直径約1kmの火口 の中に、約400mの火口が生じた二重の火 口。現在2つの池が見られますが、西側の 池が外側の火口底、東側の池が内側の火口 です。



内側の火口は、デイサイト質の溶岩ドームが吹き飛ばされたもの であり、その一部が「駒立山」として残っています。草千里ヶ浜 火山の噴出物である軽石は、近傍では溶結火砕岩となっています が、少し離れると厚い軽石層として認められます。

阿蘇火山博物館

「阿蘇火山」をテーマとし、阿蘇の地形や 地質、動植物などについて展示を行ってい ます。また、火山と人々の暮らしとの関わ りについても展示。学芸員や阿蘇インター プリターによる館内案内(ミュージアムツ



アー) やフィールド学習(ジオツアー)にも力を入れ、阿蘇周辺 地域の子どもたちや修学旅行生、観光客へ、様々なプログラムを 提供しています。

草千里ヶ浜展望所

標高1,100mの地点から、阿蘇の西側を見ることができるサイトです。中央火口丘群 西側斜面~立野峡谷~熊本市内~金峰火山 を眺めることができ、天気がよければ雲仙 火山も間近に見ることができるピュースポ



ットです。中部九州における阿蘇以西火山の並びを一望すること のできる優れたポイントです。

文化景観

- ▶人々の生活の結果、自然環境は変化していく
- ▶自然景観から文化景観へ





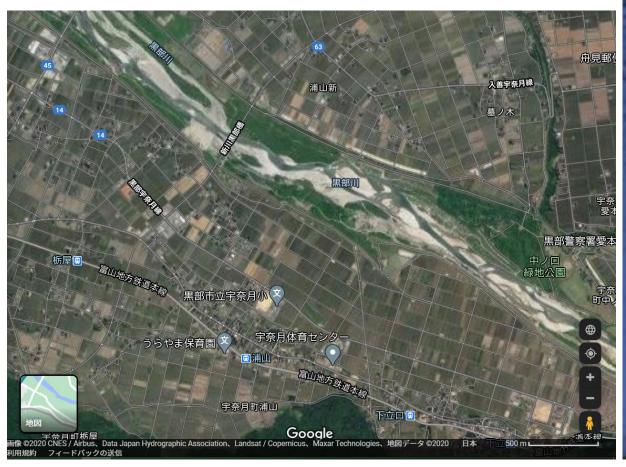
農村景観は自然景観か?

ポーランドの農村





「黒部川扇状地」の航空写真 Google mapsより転載







土地の集約と農地の区画整備が完了した稲作景観 Google street viewより転載



インペリアルバレー(the imperial Valley):カリフォルニア州南東部の灌漑農耕地帯で、Colorado砂漠の一部に灌漑設備を投資することによって農業が可能に。大部分は海抜以下、谷底にソルトン湖

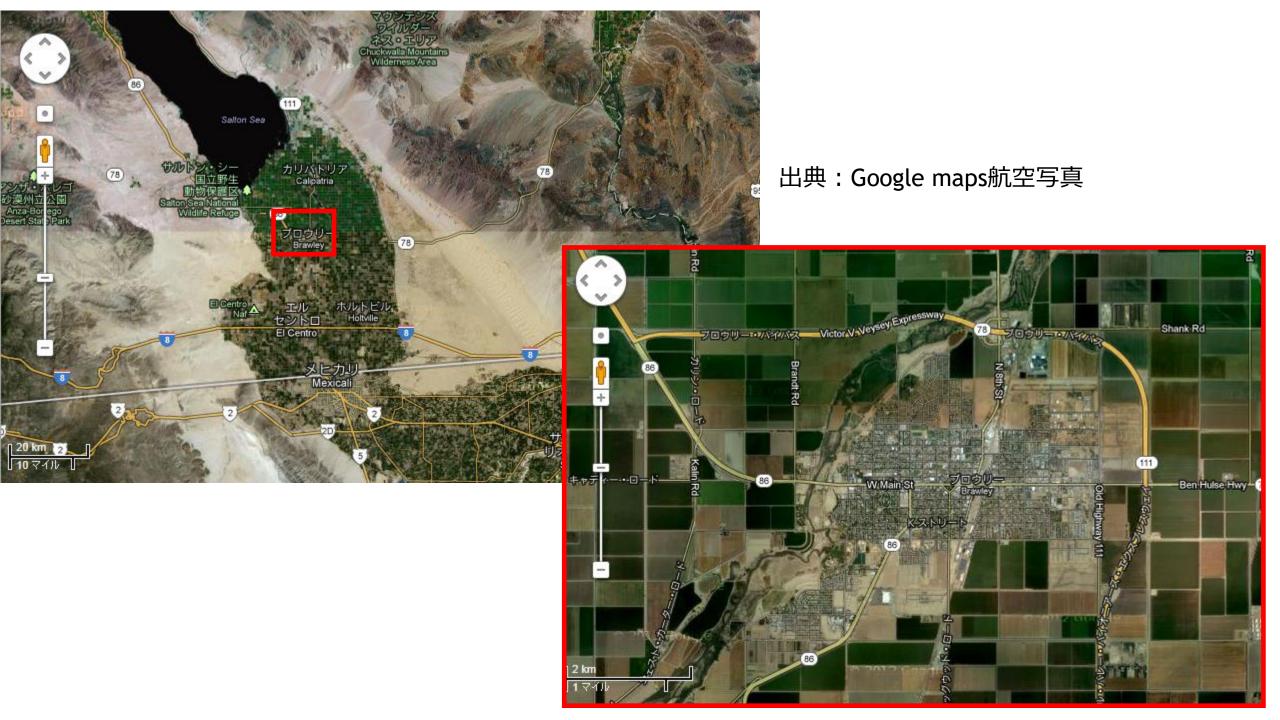
- *灌漑事業1901年~、35年フーバーダムの完成によりコロラド川の治水に成功→40年オールアメリカン運河の開通後発展
- *約20万haの耕地が4800kmの用水路で灌漑されている



出典: Getis et. al "Introduction to Geography"



Figure 1.7 メキシコとカリフォルニアの国境付近のランドサット・サテライト画像: インペリアルバレーの灌漑農耕地帯. メキシコ国境を超えると景観が一変。 農業景観は何を語るか?





場所に固有の特性は常に変化している



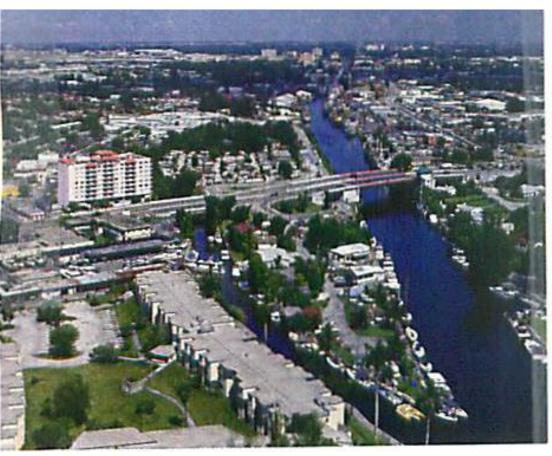


Figure 1.9 文化景観の変化の様子 (左)1913年のマイアミの様子(フロリダ州). (右) 同じ場所を20世紀末に撮影したもの

出典: Getis et. al "Introduction to Geography"

場所と場所との関係 Spatial Interrelation

- ▶ アクセシビリティ Accessibility: 地点間を移動する際に障壁となる距離や時間を越える容易さ、もしくは困難さ(公共交通の利便性、地形条件)
- ▶ **コネクティビティ Connectivity**:ネットワーク、可 視的もしくは不可視的な場所と場所のつながり(電 話、道路システム)
- ► <u>伝播・拡散 Spatial Diffusion</u>: 事象・事物が拡散 していく過程
- ▶経済的・文化的に他の場所とつながる様子も場所固有の特性を形作る要素(通勤流動)

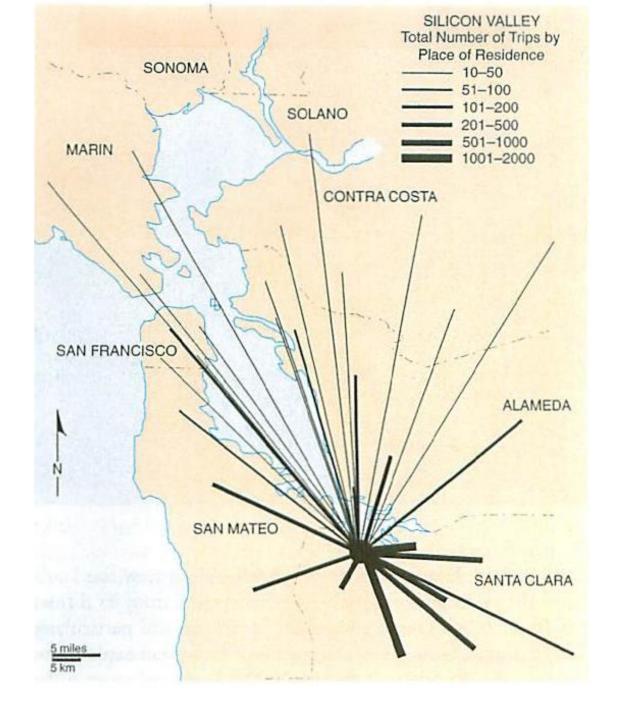


FIGURE 1.10 サンフランシスコの ベイエリアにおける通勤流動量

出典: Getis et. al

"Introduction to Geography"



本講義の概要

【授業計画】

第1回 ガイダンス:地理学とは

第2回:地域

第3回:環境論と日本の文化①

第4回:環境論と日本の文化②

第5回:環境論と日本の文化③

第6回:日本の農業①

第7回:日本の農業②

第8回:アメリカにおける自然保護

第9回:アメリカの地域と産業①

第10回:アメリカの地域と産業②

第11回:アメリカ大平原の自然と景観

第12回:アメリカ大平原の農業

第13回:アメリカ大平原の資源管理と持続的利用

第14回:アメリカ大平原のグローバル化

- 本講義はオンライン(オンデマンド)方式で実施する。
- ▶ 講義への感想・質問をmanabaに書き込むことで出席とする。10回目までの内容に関するレポート(5,000字以内)により成績を決定する。なお、10回までに60%の出席に満たない場合、レポート提出を認めない。
- ▶ 参考文献:講義で利用する図表をより鮮明に見たい場合や予習復習に活用する。
 - 高橋伸夫ほか編『文化地理学入門』東洋書林
 - 新井鎮久『自然環境と農業・農民―その調和 と克服の社会史』古今書院
 - 矢ケ﨑典隆・斎藤 功・菅野峰明編『アメ リカ大平原-食糧基地の形成と持続性』古今 書院
 - 矢ヶ﨑典隆 編 2011. 「世界地誌シリーズ4 アメリカ」朝倉書店

参考文献

- Getis, A., Getis, J., Bjelland, D.M., and Fellmann, D.J.
 2011. "Introduction to Geography, 13th Edition" McGraw-Hill Companies Inc.
- Ley, D. 2010. "Millionaire Migrants, Trans-Pacific Life Lines" Wiley-Blackwell Publishing.
- Domosh, M., Neumann, P.R., Price, L.P., and Jordan-Bychkov, G.T., 2011 "Human Mosaic: A Cultural Approach to Human Geography, 12th Edition" W H Freeman and Co.
- ◆ 矢ヶ﨑典隆 編 2011. 「世界地誌シリーズ4 アメリカ」朝倉書店